

第71回小田原市美術展覧会開催要項

— 公 募 展 —

- 1 **趣 旨** 広く市民の美術作品を公募し、展覧会を開催することにより、市民に作品発表の場と、作品鑑賞の機会を提供し、本市の美術文化の振興を図る。
- 2 **主 催** 小田原市
- 3 **会 期** (1) 前 期 <絵画(洋画・日本画・版画)・彫塑>
平成30年6月6日(水)～6月10日(日)
(2) 後 期 <工芸・書道・写真>
平成30年6月13日(水)～6月17日(日)
- 4 **開場時間** 午前9時30分～午後6時
(ただし、各期最終日である6月10日、6月17日は午後4時まで)
- 5 **会 場** 小田原市生涯学習センターけやき 2階ホール、大会議室、第1会議室(前期のみ)
- 6 **部 門** (1) 絵 画(洋画・日本画・版画)
(2) 彫 塑(立体造形を含む)
(3) 工 芸(ガラス、金工、刺繍、漆芸、七宝、染色、織物、竹工、陶芸、人形、木工、カリグラフィー、その他の工芸作品)
(4) 書 道(漢字、かな、墨象作品《文字性作品》、刻字、篆刻、近代詩文)
(5) 写 真
- 7 **出品資格** 小田原市在住・在勤・在学の方(中学生以下は除きます)
- 8 **出品及び出品点数**
 - (1) 作品は、公募作品と招待作品に分け、公募作品、招待作品とも各部門一人1点とします。ただし、共同作品は代表者の作品と見なしますので、作者名は代表者の氏名を記入してください。
 - (2) 作品は自作による創作作品とし、小田原市内において既に発表したものは出品できません。
- 9 **出品手数料** 無 料 ※作品に対する保険は各自でご対応ください。
- 10 **出品手続**
 - (1) 「小田原市美術展覧会出品申込票」と「作品預り証」、「出品票A～B」に所定の事項を記入の上、作品とともに受付所で手続きをしてください。きりとり線の有無にご注意ください。
 - (2) 「出品票」はABを切り離さずに作品の裏側左下に剥離しない程度に貼りつけてください。なお、AB両方に記入し、漏れがないようにしてください。
 - (3) 彫塑、工芸等については、作品の下に貼りつけてください。

(4) 受付完了時に作品預り証を発行します。

11 作品の大きさ

- (1) 絵画 6号以上 (額装後見える画面が、長辺39cm、短辺22cm以上)。
横2.0m以内 (額装含む)、縦2.5m以内 (額装含む) とします。版画は小品でも可。(軸装は受け付けません。)
- (2) 彫塑 横幅1.5m以内、高さ2.5m以内、奥行き1.5m以内とします。
- (3) 工芸 平面は、幅 (横)、高さ (縦) とともに1.8m以内とします。立体は、横幅1.5m以内、高さ2.5m以内、奥行き1.5m以内とします。
- (4) 書道 仕上寸法 ア 軸・額 (縦横各1.82m以内 ※縦横自由)
イ 額 (0.6m、1.82m (2尺×6尺版 外寸法) 縦横自由、軸不可)
屏風、額、枠張りまたは軸本表装仕立 (高校生のみ、仮表装・仮巻きいずれも可。)
また、臨書作品は原文をコピーして添付してください。
- (5) 写真 A4以上全紙までのパネル張もしくは額入。額入りの場合、ガラス付のものは受け付けできません。白黒もしくはカラープリント。組写真は3枚以内にまとめたもの。
※いずれの部門においても、ガラス製の額入りのものは出品不可です。

12 作品の搬入

- | | | | |
|----------|--------------|-------------|------------|
| (1) 搬入日 | ア 前期 | 6月2日 (土) | 午後2時～午後5時 |
| | イ 後期 (工芸・写真) | 6月10日 (日) | 午後2時～午後5時 |
| | 後期 (書道) | 6月11日 (月) | 午前10時～午後1時 |
| (2) 搬入場所 | ア 前期 | 生涯学習センターけやき | 大会議室、第1会議室 |
| | イ 後期 (工芸・写真) | 生涯学習センターけやき | ホール前、視聴覚室 |
| | 後期 (書道) | 生涯学習センターけやき | ホール前 |

13 審査

公募作品については、小田原市が委嘱した審査員の審査により、入選並びに賞を決定します。選外作品は展示をいたしません。

14 入選発表

入選者については、次の方法で発表します。

- (1) 日時 ア 前期 6月5日 (火) 午前9時
イ 後期 6月12日 (火) 午前9時
- (2) 発表方法 前期・後期とも、生涯学習センターけやきホール前に入選者氏名を掲示します。また、受賞者は小田原市ホームページ上でも公開します。

15 賞

市長賞	(賞状と楯)	各部門1賞ずつ (前期3/後期3) 合計6
市議会議長賞	()	〃

教育委員会賞	(〃)	〃
奨励賞	(賞状)	各部門2賞ずつ(前期6/後期6)合計12
佳作	(〃)	〃
高校生奨励賞	(賞状)	

※高校生奨励賞は市内に在住・在学する高校生の作品のうち、入選したものを対象とします。

16 ギャラリートーク

審査員らが展示作品の解説を行うギャラリートークを開催します。

- (1) 前期 6月6日(水)～6月9日(土) 午後2時～
- (2) 後期 6月13日(水)～6月16日(土) 午後2時～

17 講評

出品者は、前・後期の最終日に審査員から作品に対しての講評を受けることができます。

- (1) 前期 6月10日(日) 午後2時～午後4時
- (2) 後期 6月17日(日) 午後1時～午後2時

18 表彰

入賞者に対しては、次のとおり表彰式を行います。

- (1) 日時 6月17日(日) 午後2時30分～午後3時30分 ※記念撮影あり
- (2) 会場 生涯学習センターけやき 3階 視聴覚室

19 作品の搬出

(1) 入選作品の搬出

- ア 前期 6月10日(日) 午後4時～午後4時30分
- イ 後期 6月17日(日) 午後4時～午後4時30分

(2) 搬出場所

小田原市生涯学習センターけやき 2階ホール、大会議室、第1会議室(前期のみ)

(3) 選外作品の搬出

選外作品は、当該部門の会期中に文化政策課に申し出て、作品預り証と引き換えに搬出してください。選外作品については選評をお渡しします。

20 平成30年度審査員(50音順)

- (1) 洋画 磯英海 柏木隆一 神部修成 白須武子 田嶋佳子
豊島シズ枝 藤尾栄 藤澤徳子 古屋京子
- (2) 日本画 庄野満子 中居長子 西山慶子
- (3) 彫塑 梅村正美 渋谷武美 根津憲一
- (4) 工芸 倉田俊一 小堀誠 波多野安希
- (5) 書道 石塚洋子 梅村静竹 川合翠蓮 久津間勝径

杉山 香春 矢部 千穂 山本 千紅

(6) 写 真 石塚 幸男 大原 京 澤地 弘 守屋 七郎

21 注意事項

- (1) 搬入時間以外には一切受け付けできません。郵便や宅配便等を利用した搬入・受け付けはできません。
- (2) 駐車場に限りがありますので、来場の際はなるべく近隣の駐車場をご利用ください。
- (3) 会期中の展示に堪えられない作品については、受け付けできません。
- (4) 平面作品については、展示可能な状態で出品してください。吊り紐などは、必ず出品者が用意してください。
- (5) 作品の陳列は入選作品のみとし、出品者は審査の結果及び作品の陳列について、異議を申し立てることはできません。
- (6) 陳列作品は、会期中いかなる理由があっても搬出することはできません。
- (7) 搬入時の受付は時間によっては混雑しますが、**受け渡しの前に作品に破損の有無を必ず確認してから係の者に渡してください。**
- (8) 作品の保管には十分注意しますが、不慮の事故もしくは天変地異等により、作品が紛失もしくは破損等をして、主催者は一切責任を負いませんので、**保険への加入等の対応は出品者が各自でお願いします。**
- (9) 出品票は、のりを上部にだけつけて、貼りつけてください。
- (10) 作品はすべて「作品預り証」と引き換えに搬出していただきますので、「作品預り証」は紛失しないよう、十分注意してください。
- (11) 作品の搬出時間は必ず守ってください。搬出時間内に搬出せず、作品が紛失、もしくは破損等をして、主催者は一切責任を負いません。
- (12) 衣桁・撞木を必要とする作品を出品する場合は、必ず搬入日の一週間前までに文化政策課にご連絡ください。
- (13) 入賞作品は、小田原市のホームページに掲載する予定です。また、記録として市職員が会場内等の写真撮影をするほか、新聞社等の撮影・取材があることがありますので、ご承知おきください。
- (14) 展示作品を撮影する際は、受付へ必ず声をかけてください。
- (15) 作品の肖像権については、出品者がその責任の全てを負います。

22 問合せ先

応募に関する問い合わせ先は、次のとおりです。

〒250-8555 小田原市荻窪300番地

小田原市 文化部 文化政策課 芸術文化創造係

電話：0465(33)1706 FAX：0465(33)1526